

『第1回 深縁会』の開催から

(社)生産技術振興協会

○と き 平成15年2月10日(月)18:00~

○会 場 銀杏会館

○出席者 世古口言彦(理事長), 駒沢 獻(理事), 久保司郎(編集委員長),
執筆者:樹下行三, 大澤五住, 大島 巧, 梶島岳夫, 村上孝三, 熊谷貞俊(執筆順)
植西 亮(事務長), 佐藤克則(学会センター関西)

最初に、理事長から執筆者全員に新春号へのご寄稿に対する感謝の言葉が述べられた。ついで『深縁会』が第1回ということから、次のように本会開催の趣旨について説明がなされた。

『平素から当協会は大阪大学の理工系の全研究科と全付属研究所と密接な連携を保ちながら活動しています。学問・研究のきわめて幅広い領域でご活躍の方々にお力添えを頂いておりますので、会誌には異分野の先端的な話題が網羅されています。他方、21世紀における研究と技術の世界では、異分野間の交流がきわめて重要になってくるといわれております。

新春号の執筆者の出身大学は、「阪大」2:「他大学」1の割合となっておりますが、他大学出身者にとって所属している部門を越えた人と人のつながりができるることは、大変に望ましいことと思われます。

こうした諸状況を勘案しまして、せめてご寄稿下さいました方々の間だけでも交流の機会をつくることが、先々で先生方のご活躍の輪を拡げ、ひいては大阪大学の発展にいささかなりとも寄与するのではないかと考え、こうした会を開催させて頂くことに致しました。』

会の前半では自己紹介を中心であったが、後半の会食を通して専門分野の話題も盛り沢山に出て、にぎやかで和気藹々とした雰囲気の中で閉会となった。

